

株式会社 大阪チタニウムテクノロジーズ

株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ（証券コード：5726） 個人投資家様向け会社説明会

2025年10月17日



FTSE Blossom
Japan Index



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index



「ホワイト物流」
推進運動

賛同企業



トップポリシー

1. 私たちはお客様との長期的なパートナーシップを大切にし、お客様の発展に寄与することで私たちの成長を目指します。
2. 私たちは常に「安定品質」、「安定供給」、「安定価格」を目指し、そのための最大限の努力を払います。
3. 私たちは「安全」かつ「健全」な職場作りに力を注ぎ、全てのステークホルダーとの信頼関係を築くことで社会との共生を目指します。

ブランドスローガン

New Challenge Best Quality

これまでも、これからも新たな挑戦と
最高の品質を求め続けていく

会社概要



事業	チタン事業 高機能材料事業
拠点	本社・尼崎工場（兵庫県尼崎市） 岸和田製造所（大阪府岸和田市） 東京支社（東京都港区）
本社所在地	尼崎市東浜町1番地（16.2万㎡）
創業	1952年11月
社員数	750名（2025年6月30日現在）
資本金	87億3962万円
売上高	520億円（2026年3月期見通し）
上場市場	東京証券取引所 プライム市場

01

チタンについて

02

高機能材料について

03

業績/配当について

04

中期経営課題とその対応

金属チタンの特長と応用分野

強度はアルミニウムの約3倍
鉄の約2倍

高強度
~1800MPa

航空機エンジン

軽い

比重：4.51

比重は鉄の約半分

航空機
ゴルフクラブ

高耐食性
海水に対して
抜群の耐食性

熱交換器
屋根材

高耐熱性
融点1668℃

優れた生体親和性

人工骨・人工関節
アクセサリ

チタンの用途

〈一般産業用途〉 チタン事業売上高の30~40%



腕時計



メガネフレーム



スマートフォン



建材物



神社仏閣屋根



インプラント



人工関節



ゴルフクラブ



マフラー

チタンの用途

＜一般産業用途＞ チタン事業売上高の30～40%



提供：旭化成株式会社 電解プラント

電気分解の原理を利用し、様々な化学物質や金属を製造。ナトリウム等の金属精製、塩素、水素、苛性ソーダ等の化学物質の製造、廃水や汚染物質処理に利用。

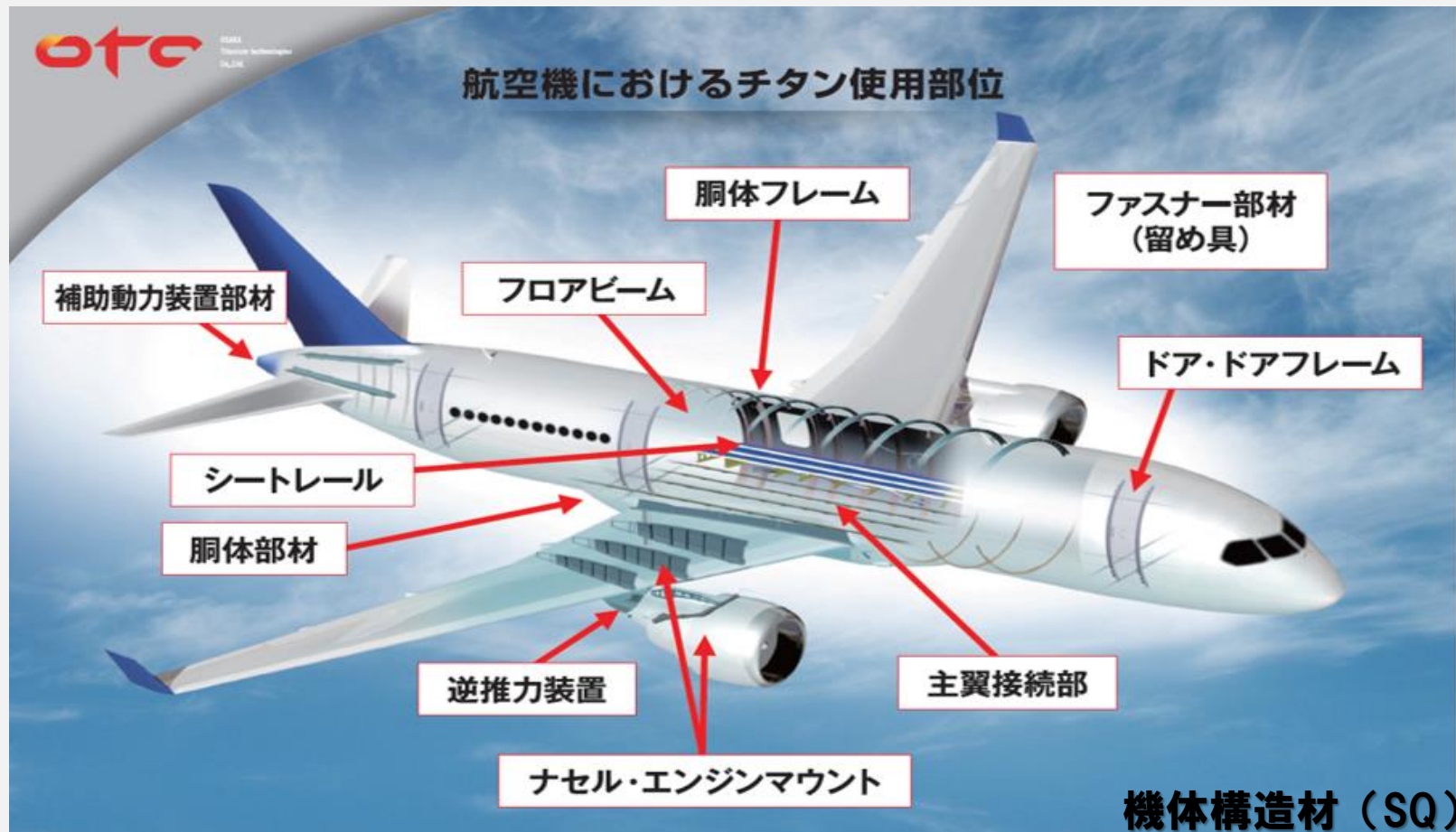


提供：アルファ・ラバル株式会社 プレート式熱交換器

液体やガスの温度制御が必要なプロセスにおいて、冷却、加熱、温度調節、熱回収などを高効率に行う設備。食品・化学・エネルギー・建築など幅広い分野で利用。

チタンの用途

〈航空機用途〉 チタン事業売上高の60~70%



提供 : HSS (Howmet Structure Systems)



航空機エンジン (PQ)

©Rolls-Royce

スポンジチタン PQとSQについて

PQ = Premium Quality

- ・エンジンの回転体用部材
- ・エンジンMRO※用途にも採用
(※メンテナンス・リペア・オーバーホール)
- ・極めて厳しい品質管理が要求される

SQ = Standard Quality

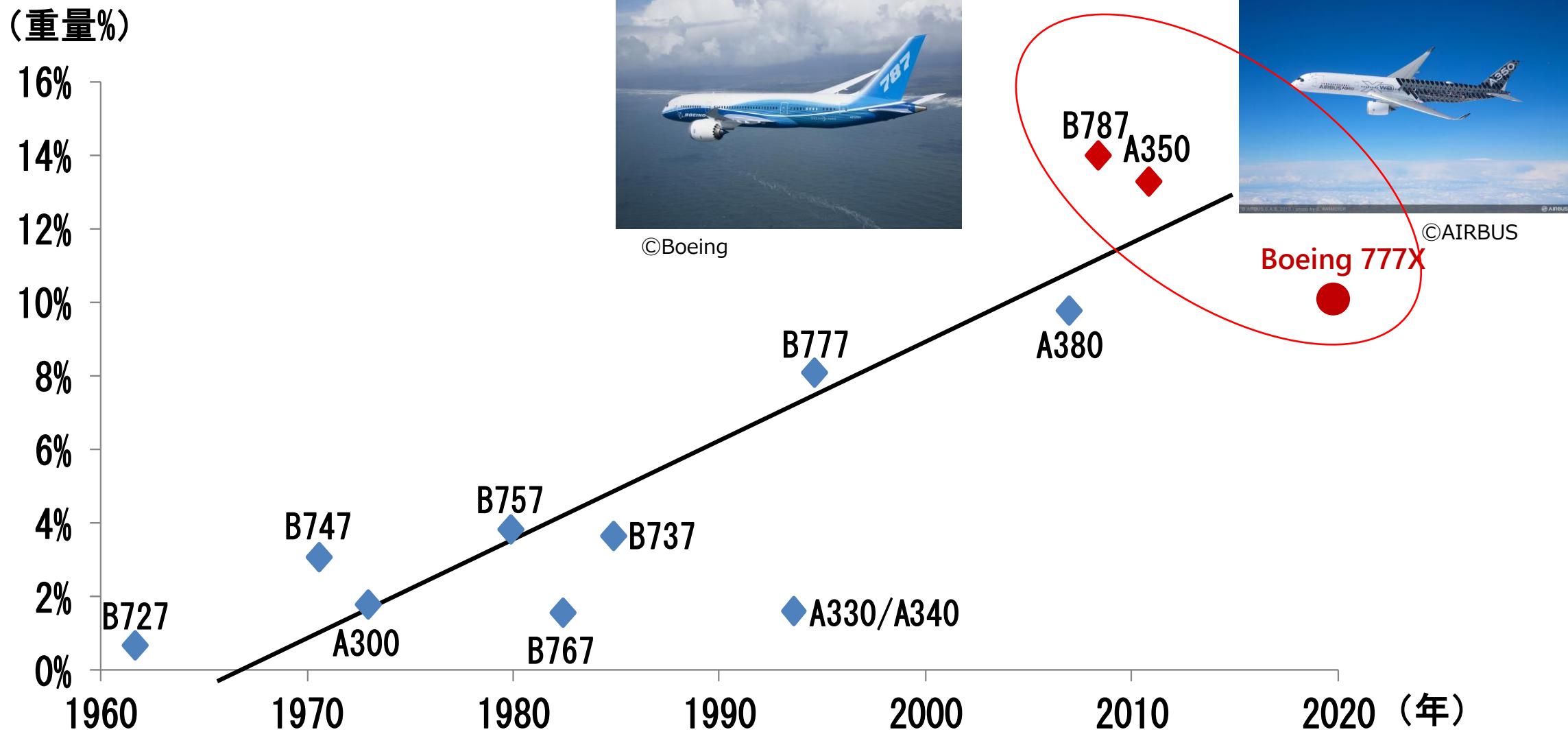
- ・エンジン非回転体部材用、機体部材用
- ・価格はPQ>SQだが、使用量はPQより多い



用途		PQ スポンジ	SQ スポンジ	IQ※ スポンジ
航空機用	エンジン（回転体）	○	×	×
	エンジン（非回転体）	○	○	×
	機体	○	○	×
一般産業用				○

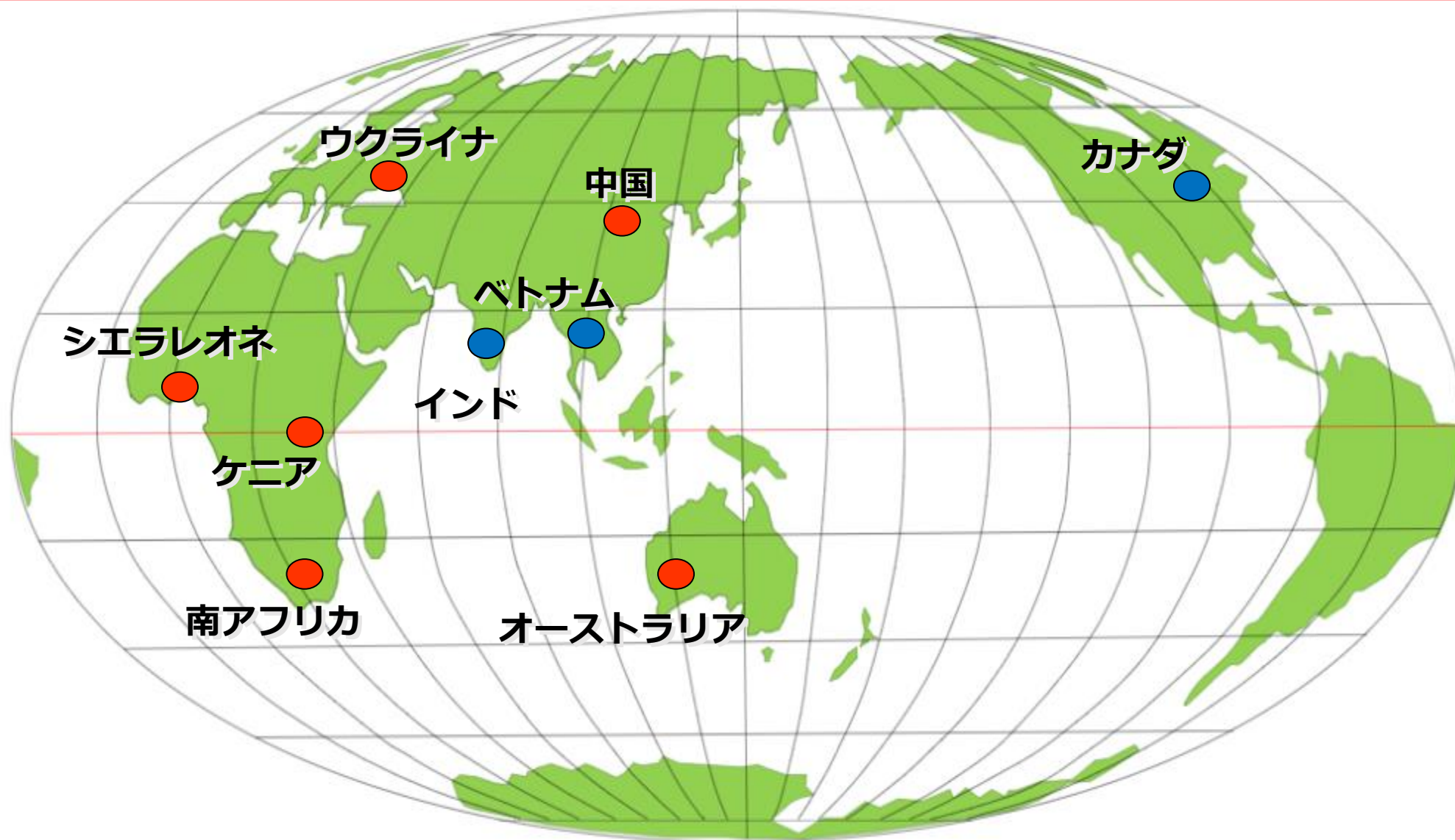
※IQ=Industrial Quality

航空機一機当たりのチタン使用比率

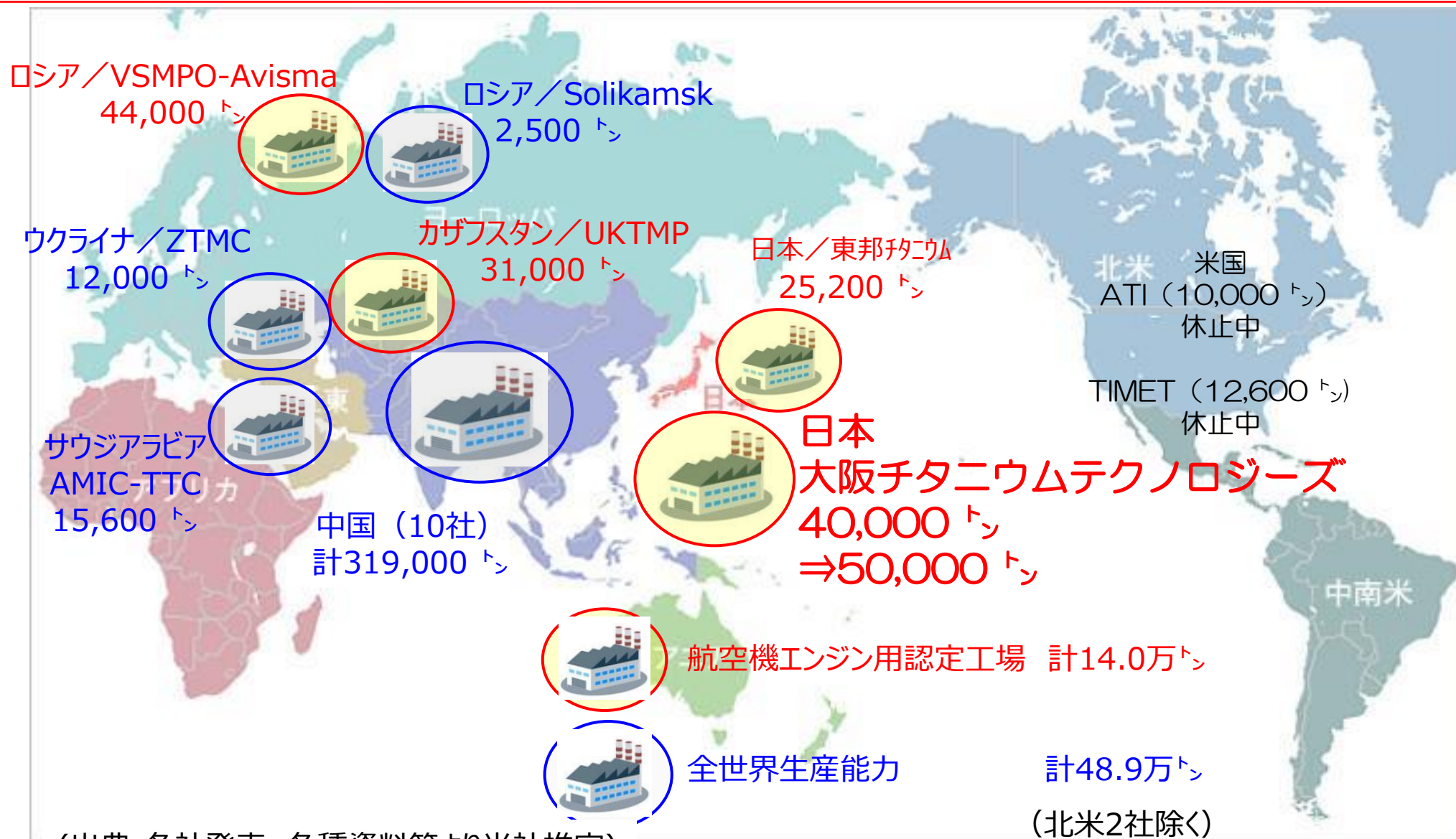


出典：ATI社資料 (Boeing 777Xは当社推定)

チタン原料調達ソース

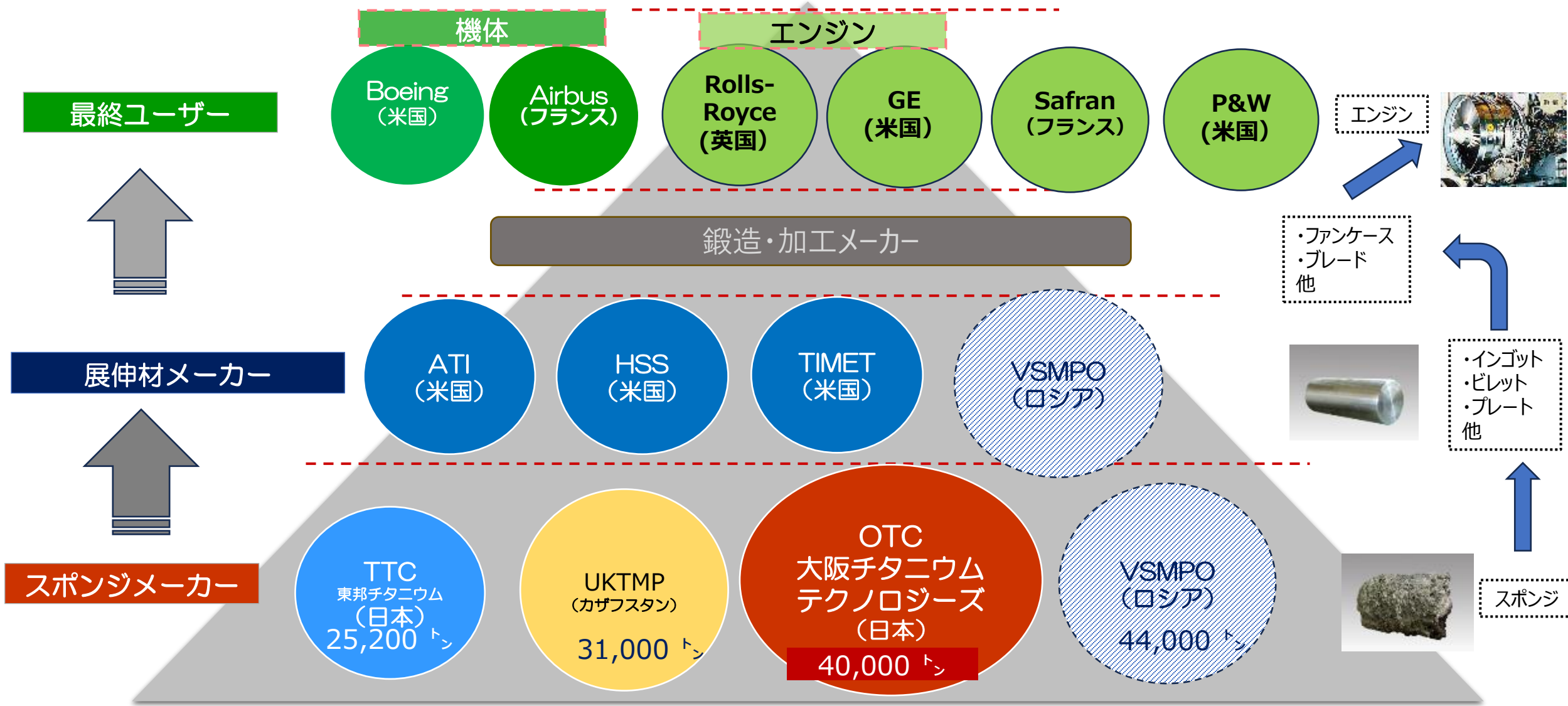


世界のスポンジチタン生産プラントおよび年間生産能力（公称値）

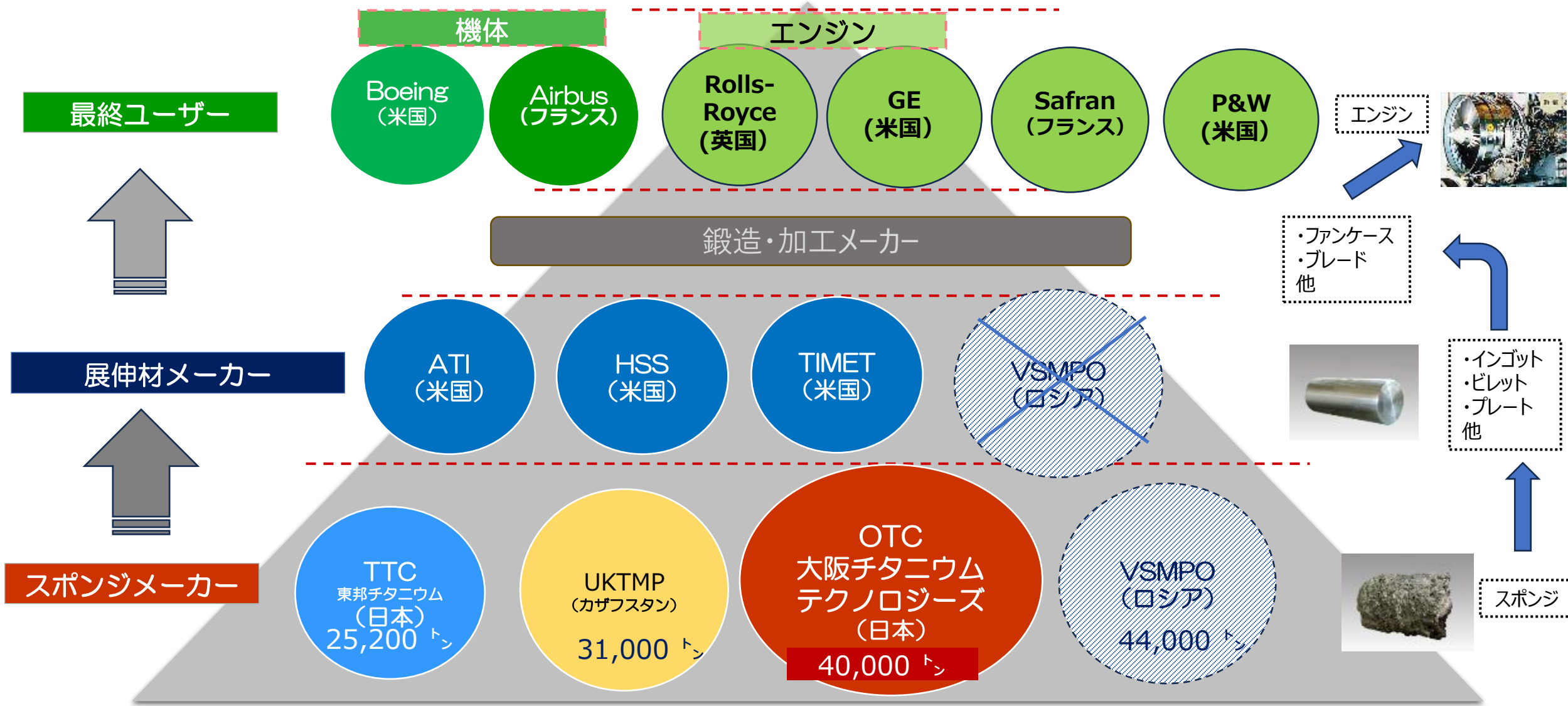


(出典:各社発表、各種資料等より当社推定)

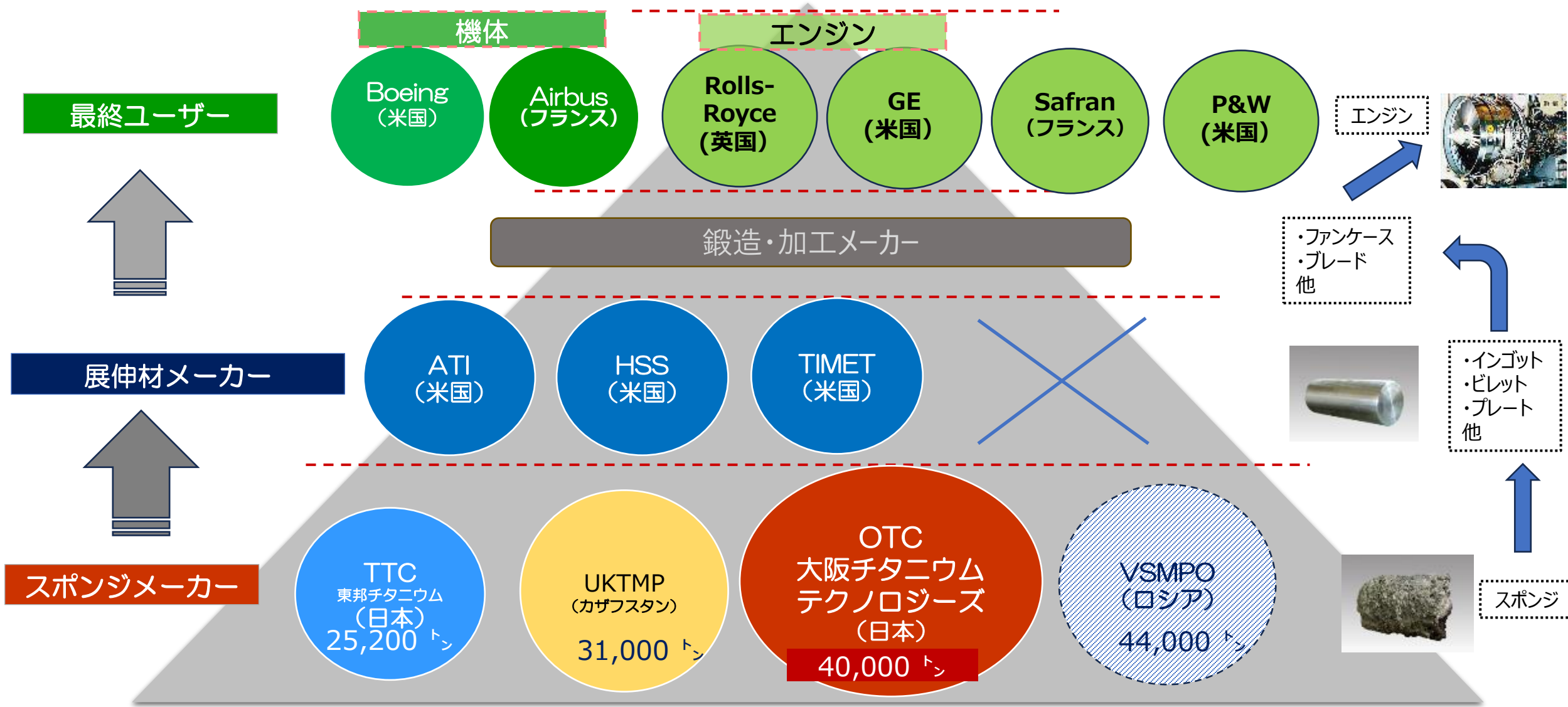
サプライチェーン（航空機）



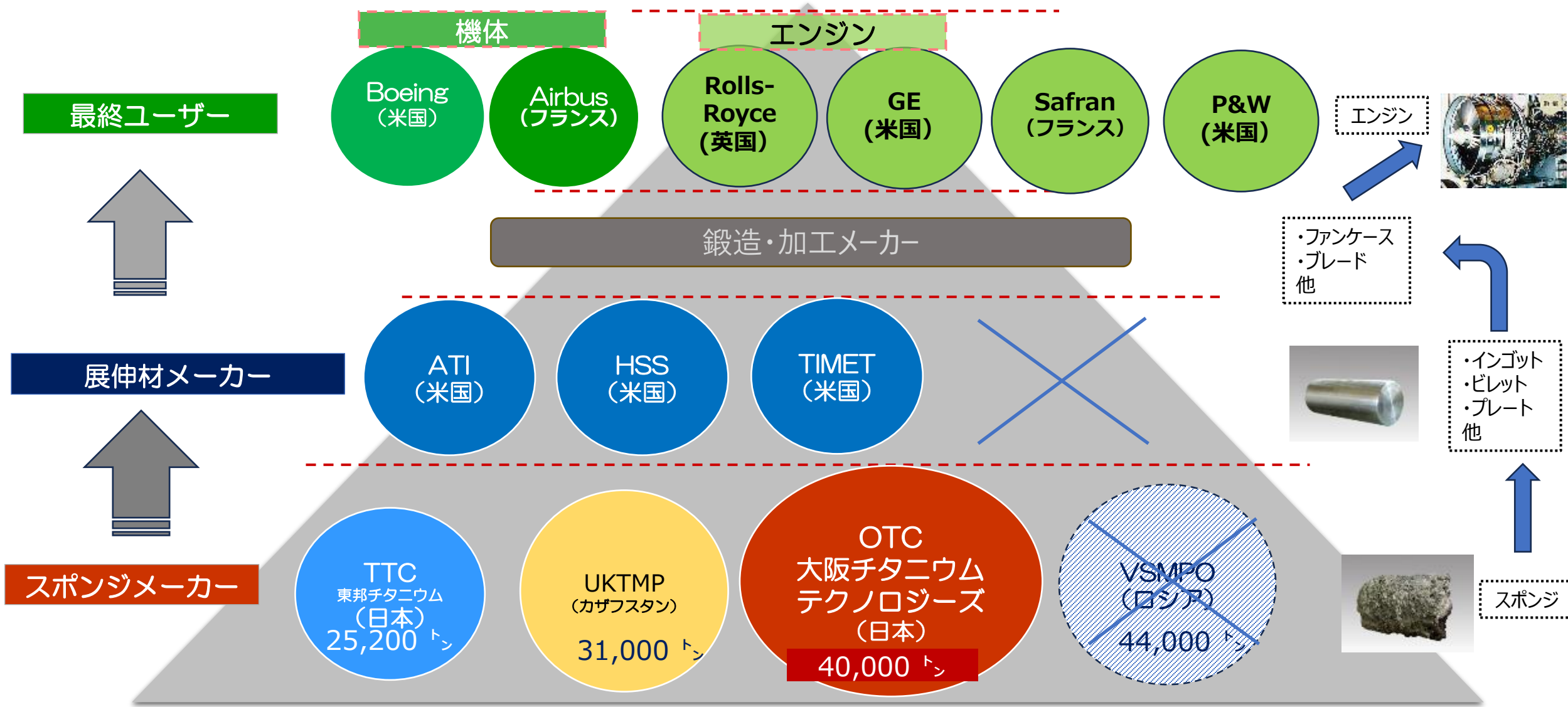
サプライチェーン（航空機）



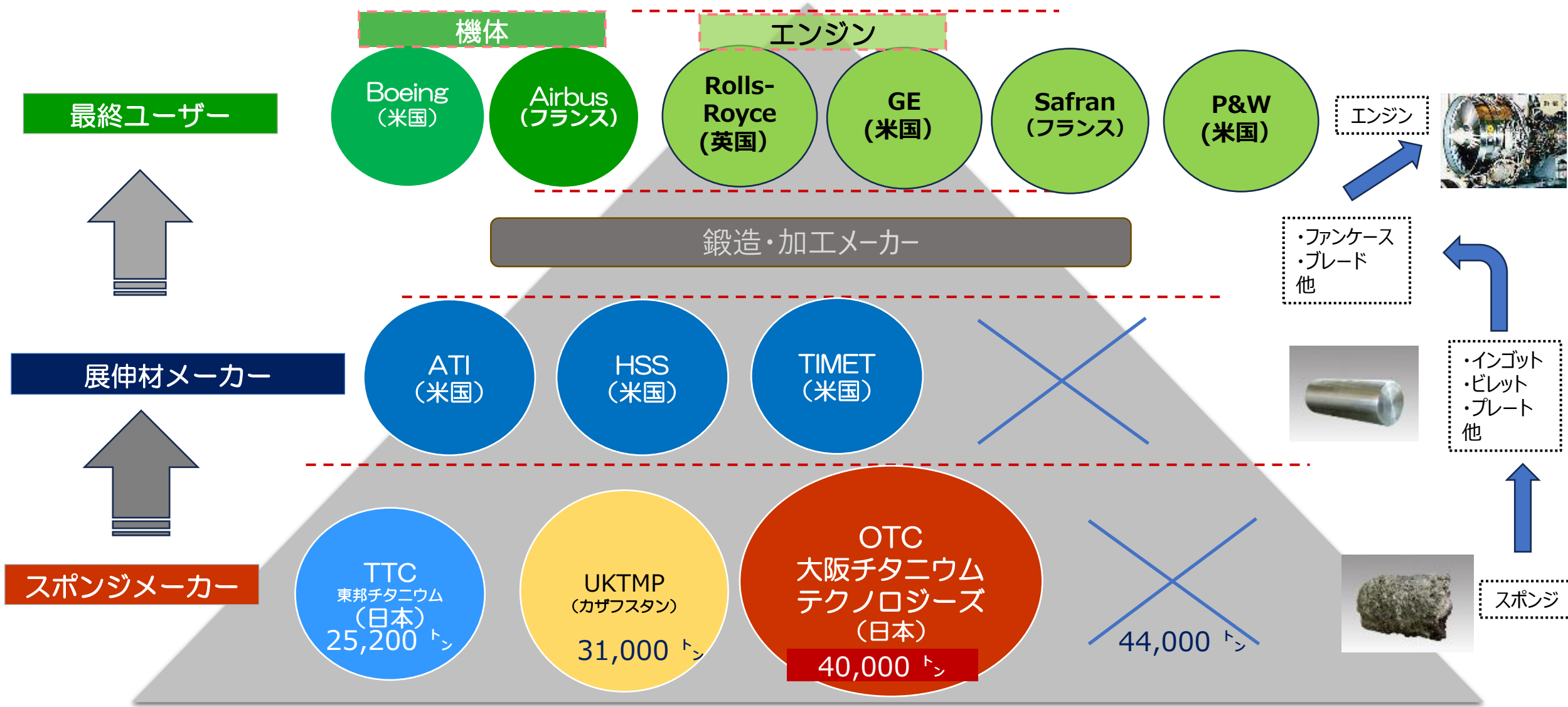
サプライチェーン（航空機）



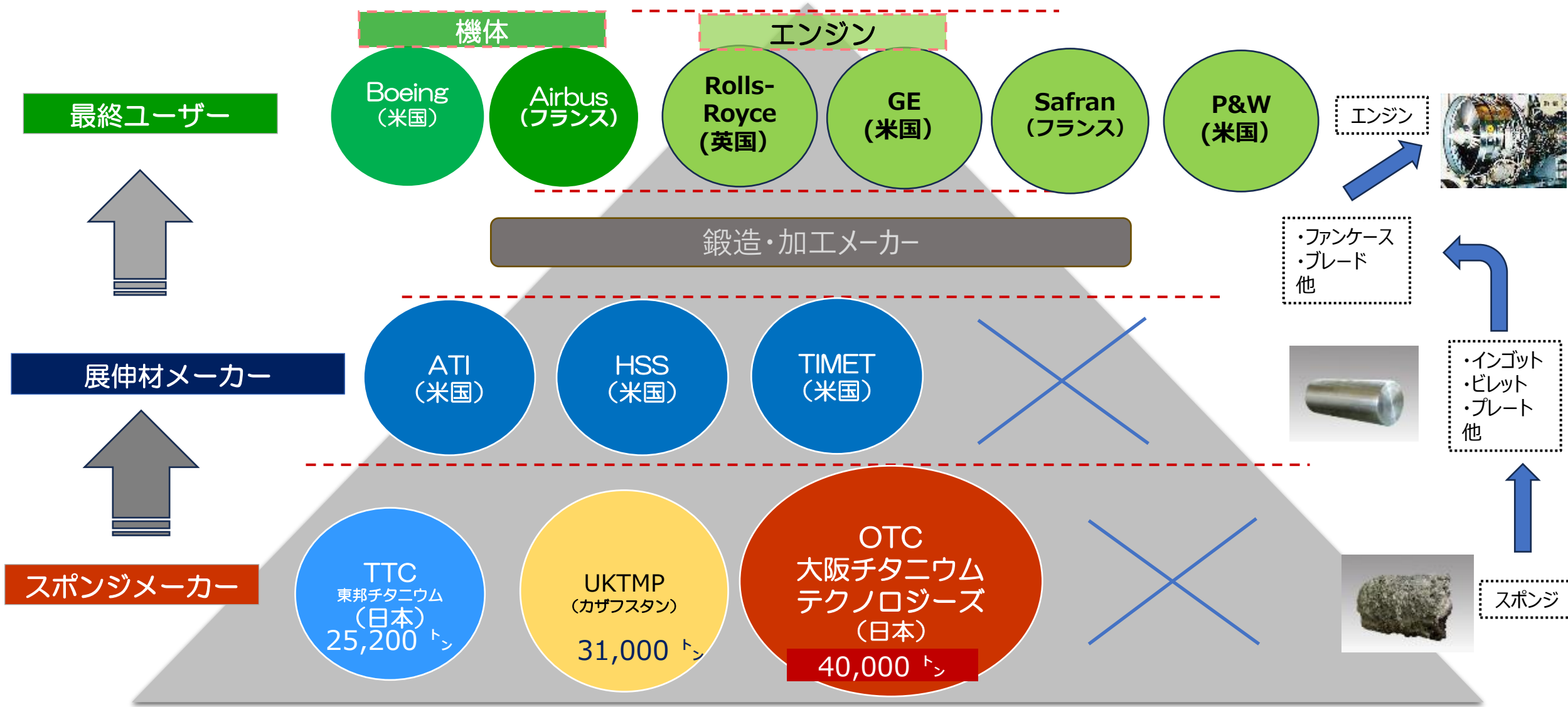
サプライチェーン（航空機）



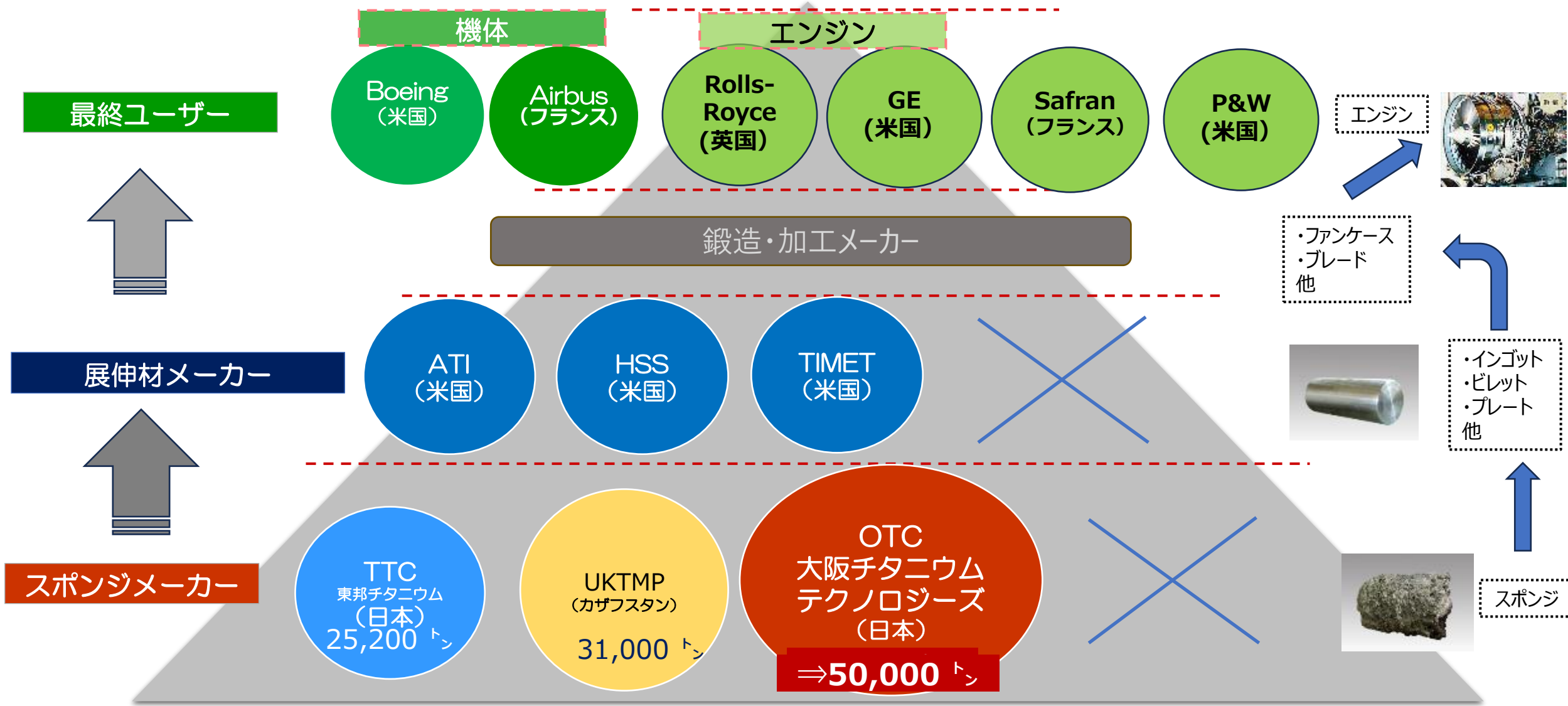
サプライチェーン（航空機）



サプライチェーン（航空機）



サプライチェーン（航空機）



当社チタン事業の特長・優位性

- ・ 厳格な航空機品質に対応するものづくり技術

(先進的な技術とknow-how、独自の生産プロセス技術の蓄積)

- ・ 厳しい品質管理・検査体制に基づく品質保証

- ・ 業界内で高位かつ安定した製品供給力



上記に基づいた国内外主要顧客との強固な**信頼関係構築**

※**世界シェアトップ**（2025年現在）を実現

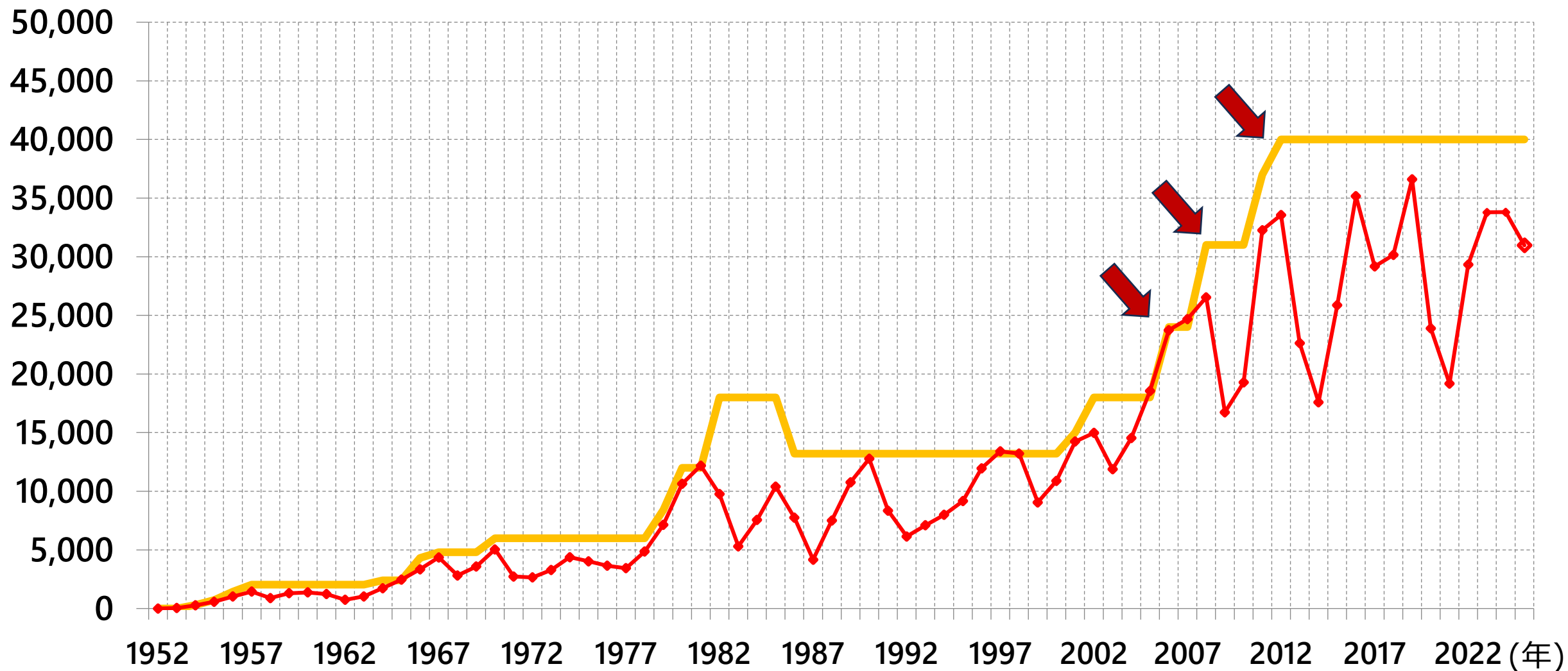
生産能力増強後の2028年には更に強固な地位を確立

当社スポンジチタンの生産能力と生産量の推移

(年間生産量/単位：トン)

生産能力

生産量



01

チタンについて

02

高機能材料について

03

業績/配当について

04

中期経営課題とその対応

01

チタンについて

02

高機能材料について

03

業績/配当について

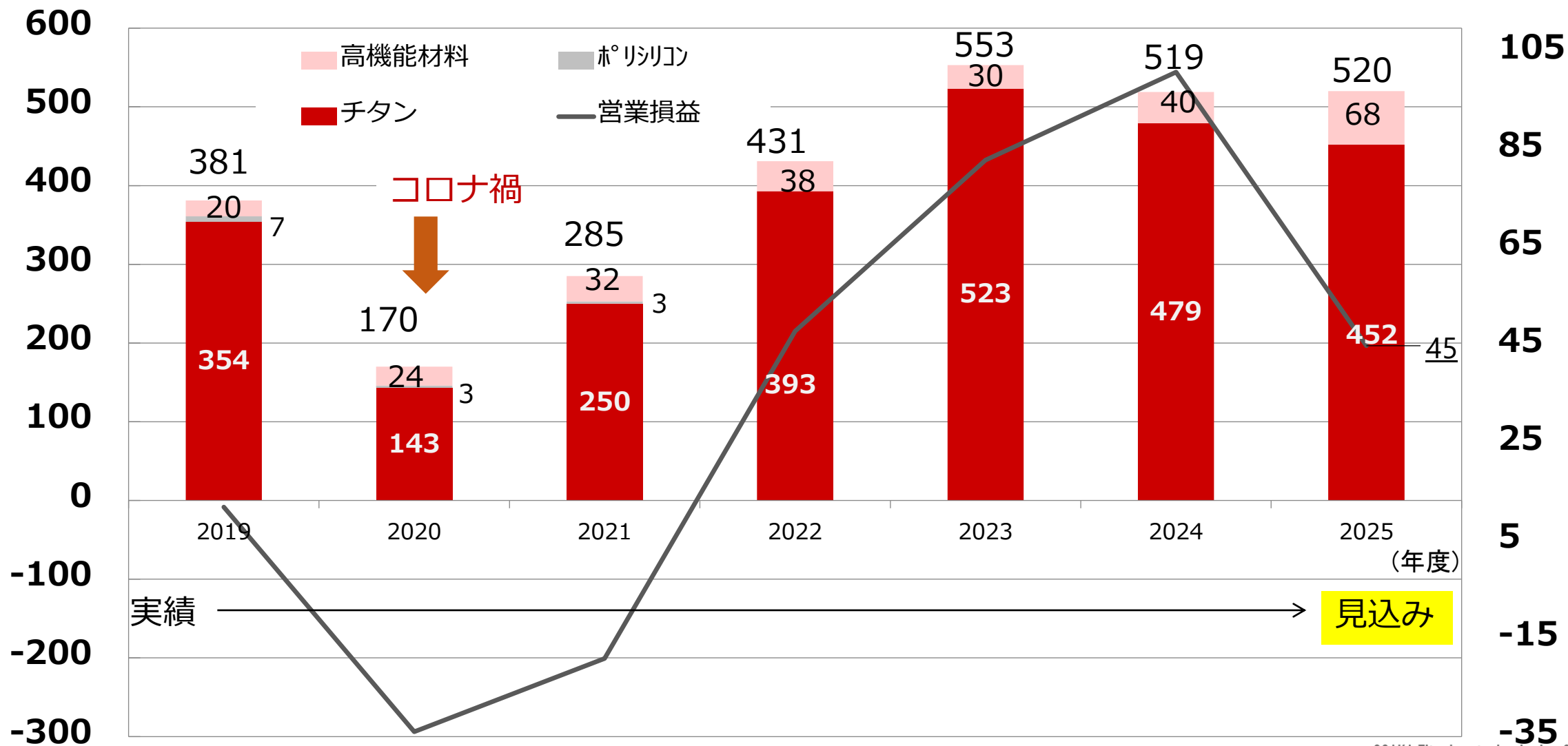
04

中期経営課題とその対応

当社事業別売上高と業績の推移

(売上高/単位：億円)

(営業損益/単位：億円)



2025年度 通期業績見通し（業績概要）

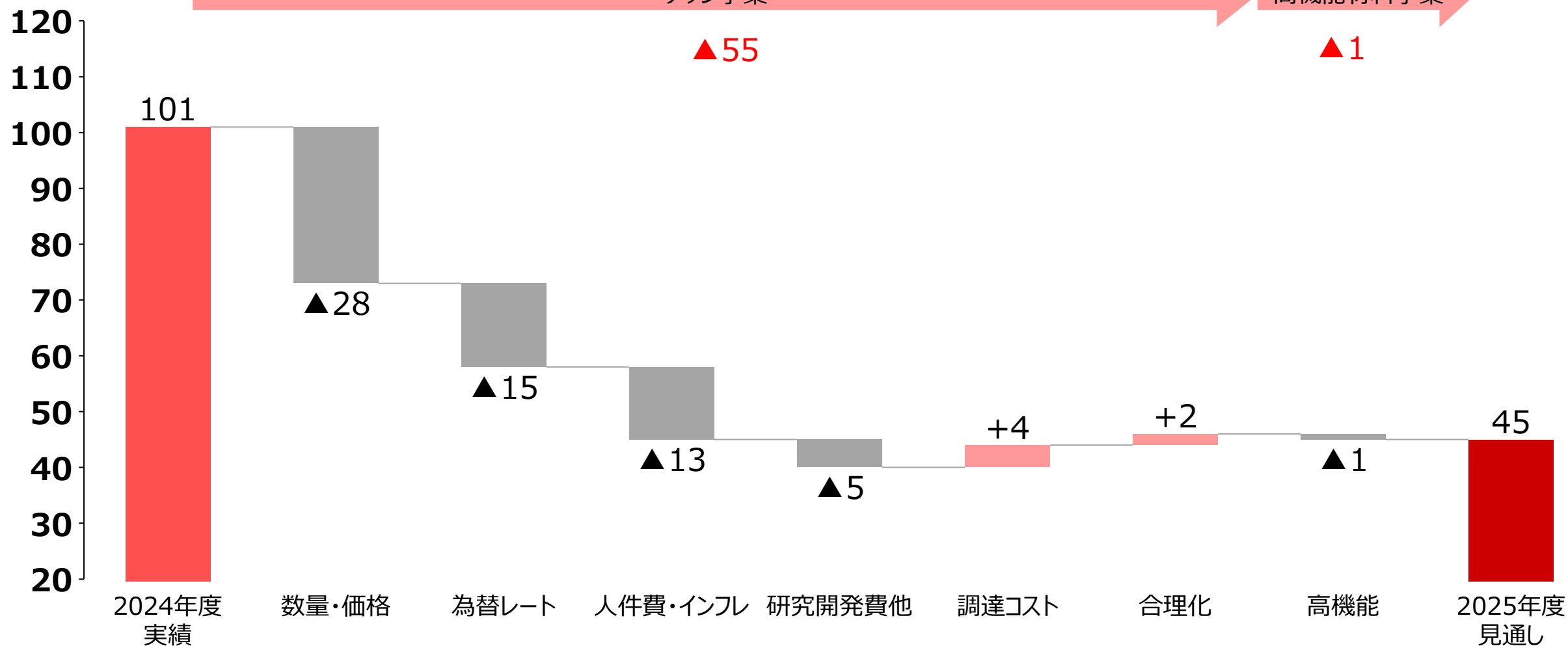
(金額：億円)	2024年度 通期実績	2025年度見通し			通期差異
		上期	下期	通期	
売上高	519	260	260	520	+ 1
営業利益	101	25	20	45	▲ 56
経常利益	91	20	22	42	▲ 49
当期純利益	71	13	7	20	▲ 51
為替レート(円/\$)	(152.7)	(145.1)			—

2025年度 通期業績見通し（事業セグメント別業績）

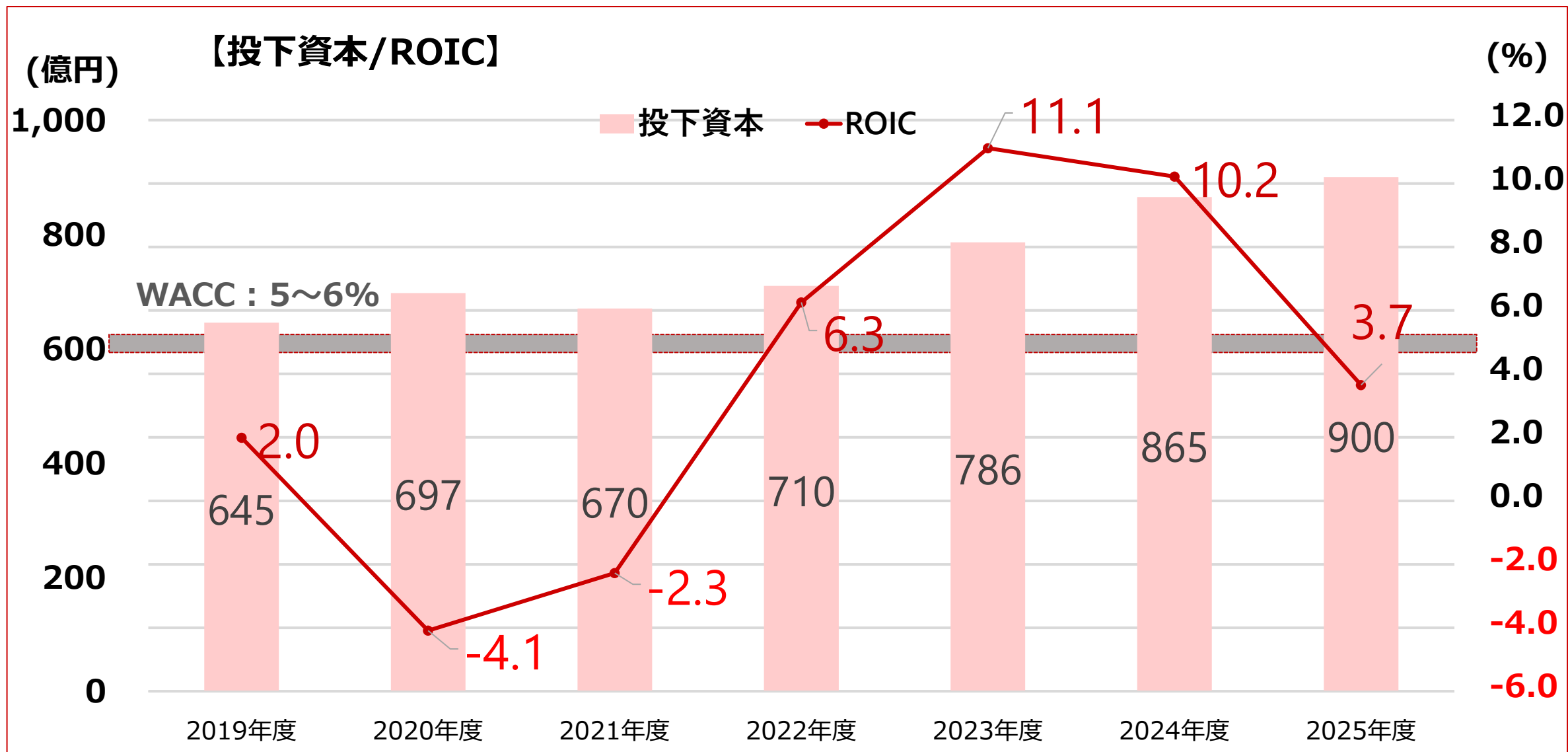
	2024年度 通期実績		2025年度 通期見通し		通期差異	
(金額：億円)	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
チタン事業	452	90	452	35	±0	▲55
高機能材料事業	67	11	68	10	+1	▲1
合計	519	101	520	45	+1	▲56

2025年度 通期業績見通し（営業利益増減内訳 対2024年度実績）

(億円)



2025年度 通期業績見通し（経営指標/投下資本収益性推移）



2025年度 通期業績見通し（配当について）

株主還元方針

安定性に配慮しつつ25～35%の配当性向を目安とする。

2023年度

2024年度

2025年度(予想)

中間
期末
年間

20円/株
50円/株
70円/株

25円/株
25円/株
50円/株

5円/株
10円/株
※ 15円/株

※今後の業績動向を踏まえて判断いたします。

01

チタンについて

02

高機能材料について

03

業績/配当について

04

中期経営課題とその対応

課題と基本方針

中期経営課題と基本方針

<チタン事業>

1. 生産能力増強と収益構造の強化によるチタン事業の持続的成長

<高機能材料事業>

2. 新規事業の開拓を含む高機能材料事業の拡大による事業ポートフォリオ変革の促進

<全社共通>

3. 人的資本の強化とフル活用のための環境整備

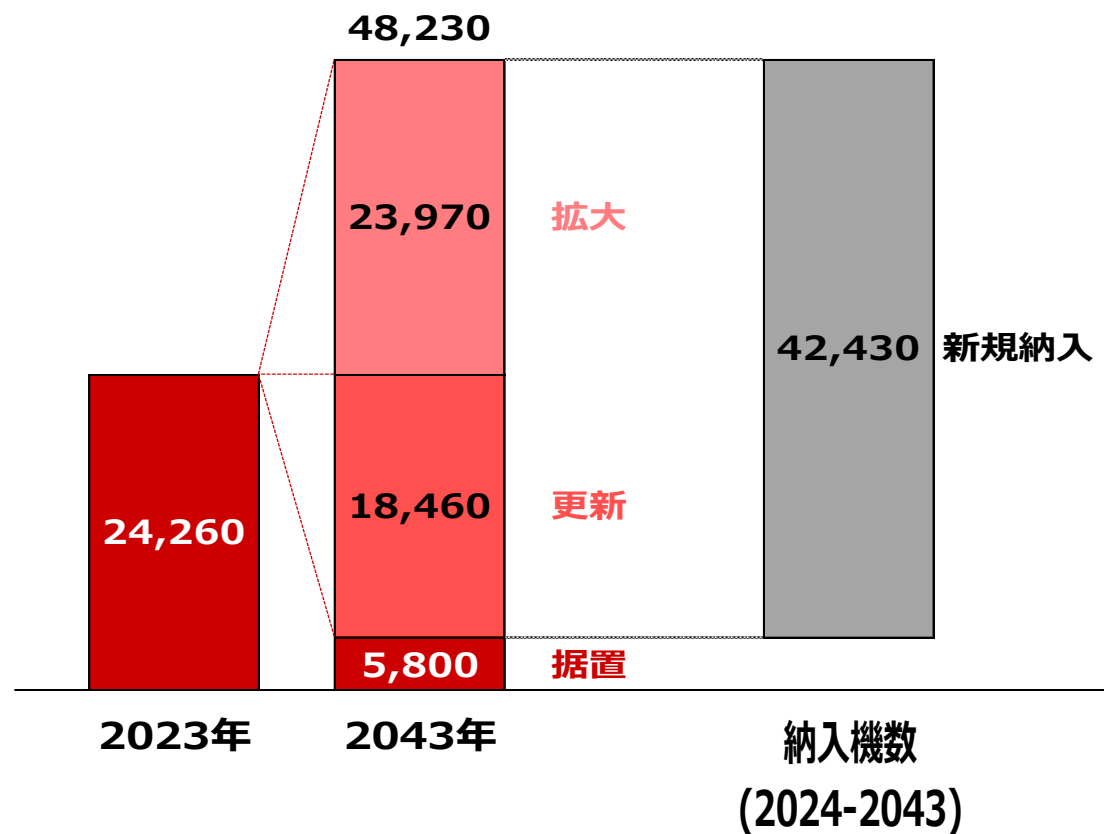
4. データサイエンス等を駆使したスマートファクトリー化によるDXの更なる推進

5. 財務体質の健全化による安定成長基盤の構築

6. カーボンニュートラル対応をはじめ環境負荷低減に向けた多面的なGX活動の推進

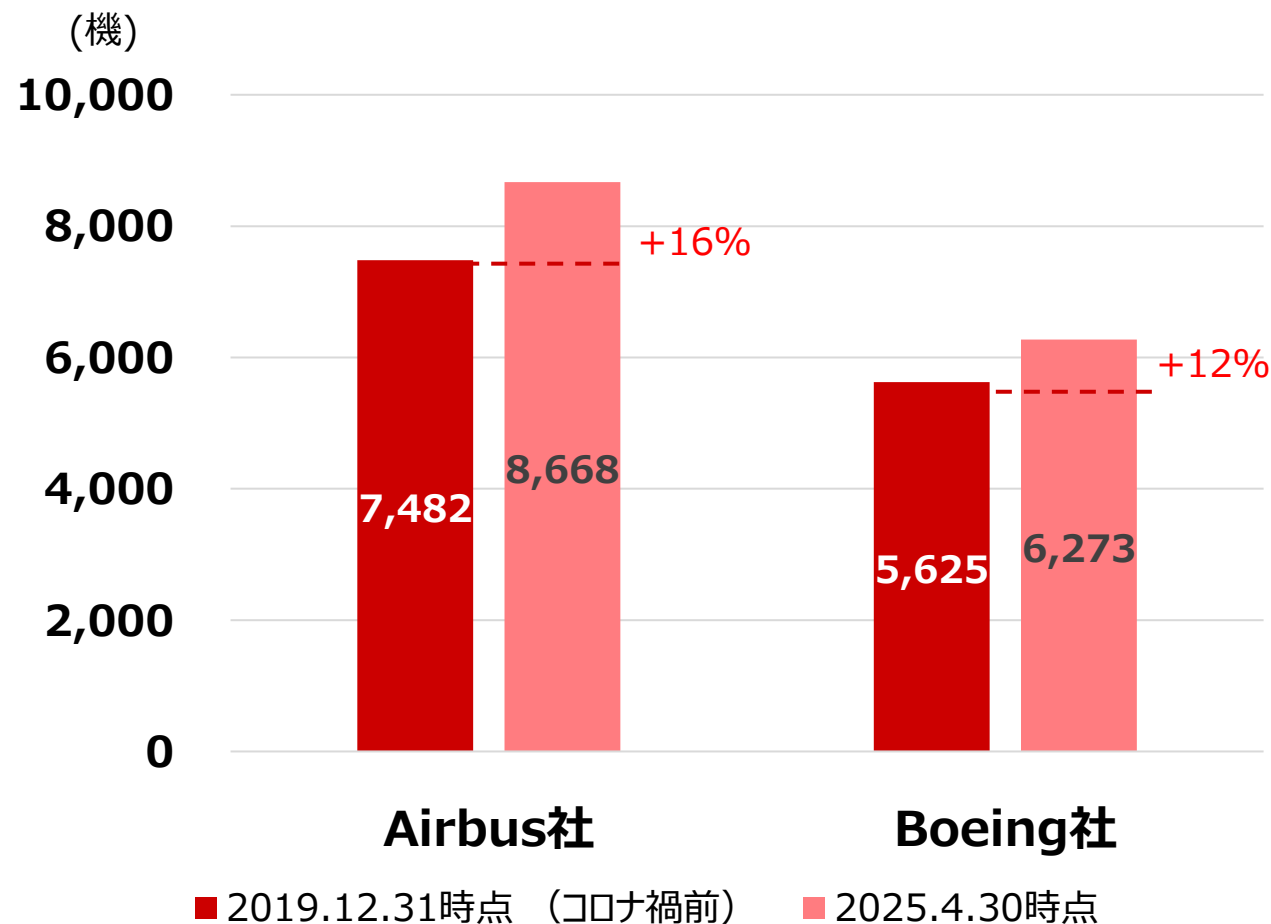
<チタン事業> 民間航空機の動向

民間航空機の運航機数予測



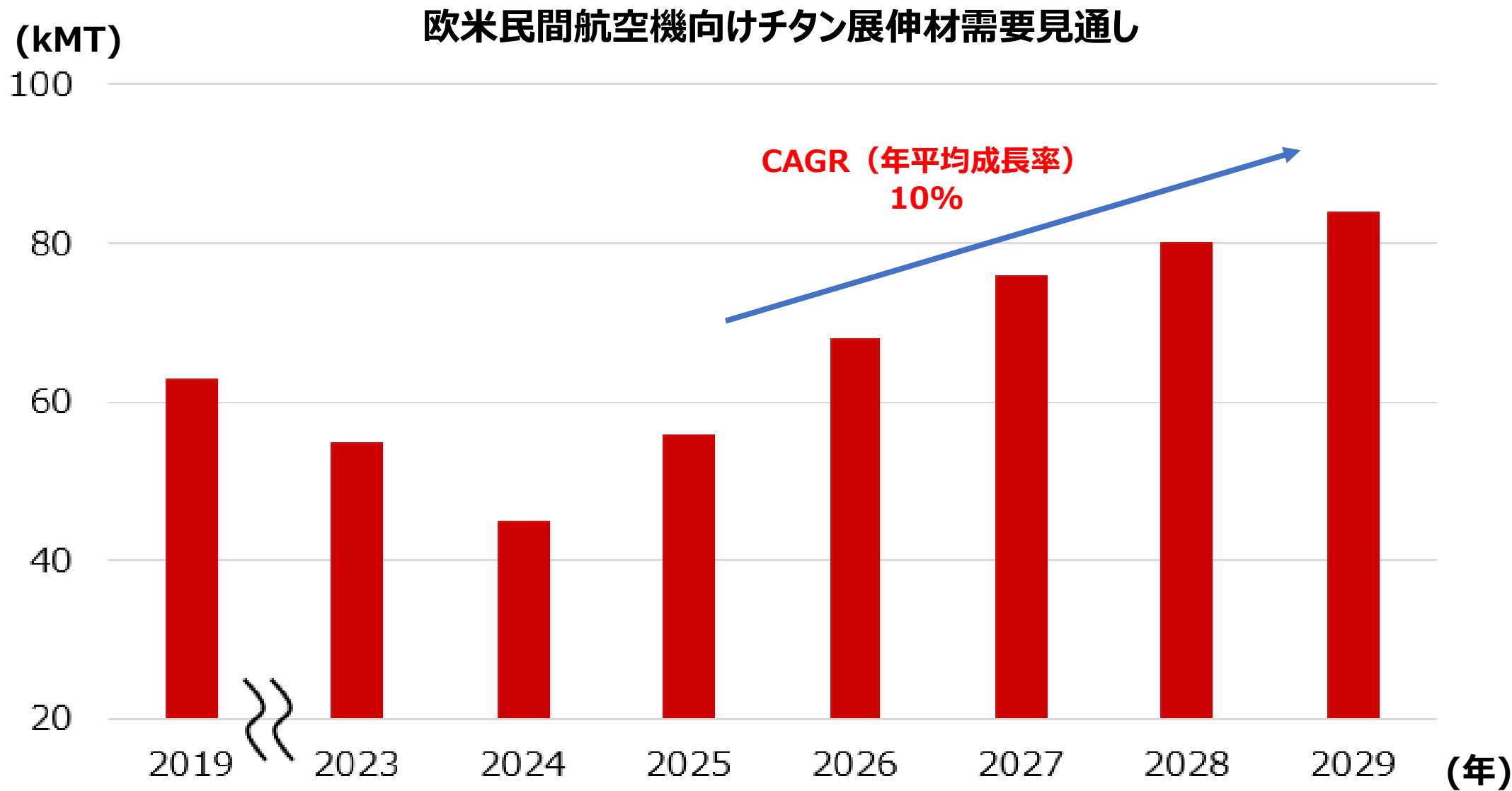
(Airbus公表資料を基に当社推定)

民間航空機の受注残実績



(大手航空機メーカー及びFlight Planの発表資料を基に当社作成)

<チタン事業> 民間航空機向けチタン展伸材需要



(大手航空機メーカーの生産機数を基に当社推定)

<チタン事業> チタン生産能力増強

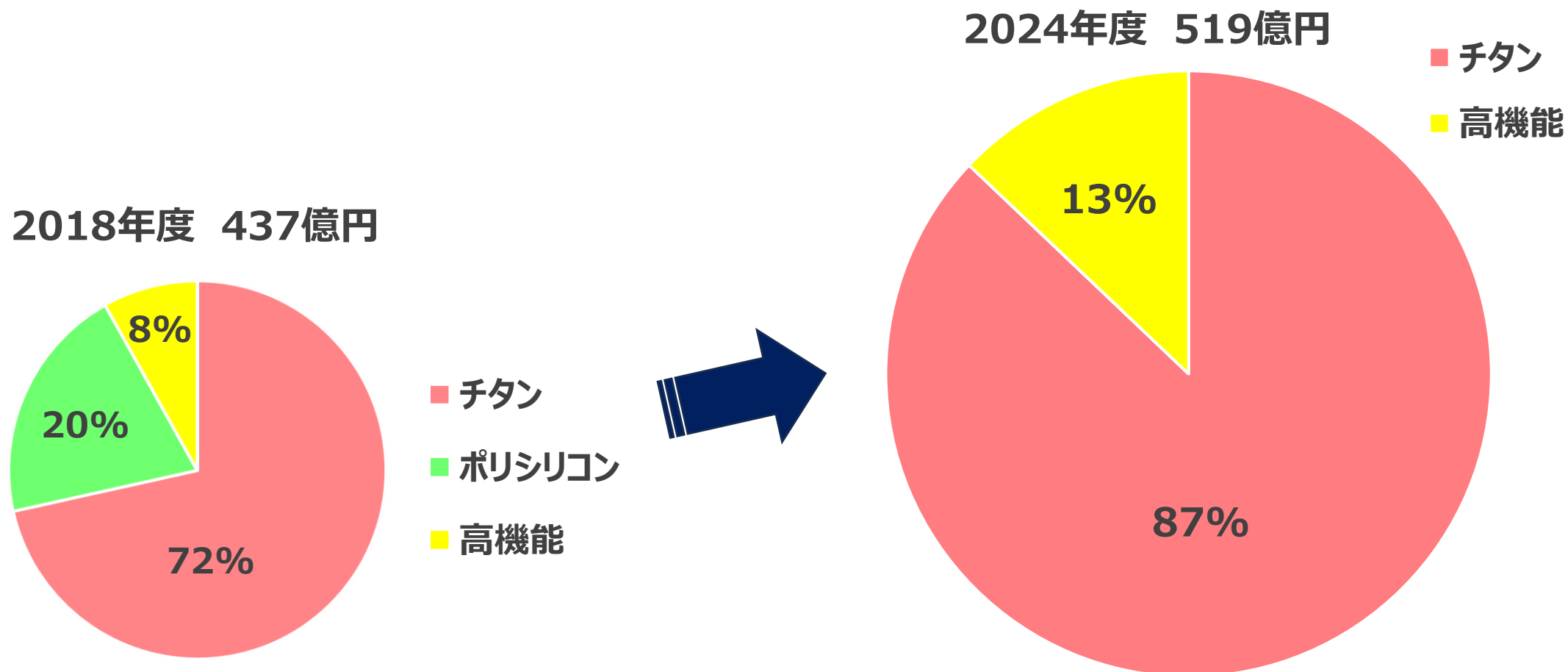
- ・当社チタン事業の成長とチタン業界発展への貢献の観点から、本社・尼崎工場における既存のインフラを活かし、スポンジチタンの生産能力を増強することを決定。（2024年9月2日発表）
- ・本スポンジチタン生産能力増強計画は、日本政府が定める**経済安全保障推進法に基づく特定重要物資の供給確保計画**として**経済産業省から認定受領**。（2024年8月30日）
- ・国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）より、**安定供給確保支援基金事業費助成金の交付通知受領**。（2024年10月23日）

<能力増強の概要>

- | | |
|-----------|--|
| ①生産能力増強規模 | ： 現行）40,000トン/年 → 増強後）50,000トン/年（+10,000トン） |
| ②完工 | ： 2027年度末迄の完工に向け工事を順調に進捗中 |
| ③投資額 | ： 約330億円 |
| ④助成金の額 | ： 約80億円 |
| ⑤立地 | ： 本社尼崎工場 |

**世界NO1のスポンジチタン供給力の地位を確固たるものにすることで
チタン業界並びに航空機産業の発展に貢献する。**

＜高機能材料事業＞ 売上高および構成比率の変化



ポリシリコン事業撤退後、事業ポートフォリオ改革の一環として、高機能材料の拡充取組みを推進中

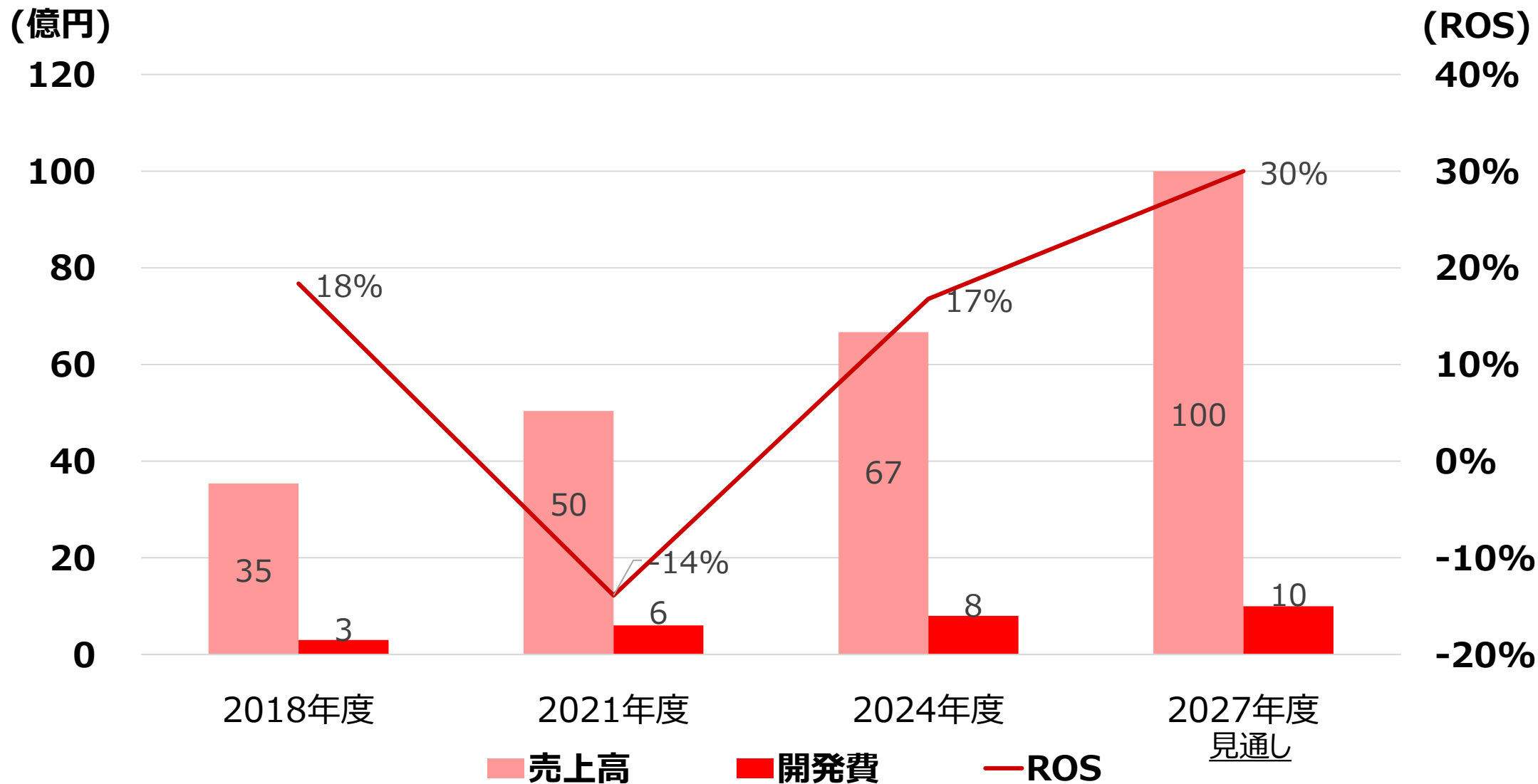
<高機能材料事業> 新事業共創プロジェクト

事業ポートフォリオの変革を目指し、外部組織とのオープンイノベーションを推進するべく
2024年6月に「新規事業共創プロジェクト」(<https://otc-cocreation.com/>) を立ち上げ



<https://otc-cocreation.com/>

<高機能材料事業> 業績（売上高/ROS）と開発費投下推移



ESGへの取り組み

	取 組 項 目
環境 (E)	・2050年度 カーボンニュートラル実現への貢献 ・再生可能エネルギー活用によるCO2ガス排出削減（太陽光発電事業者との契約） ・先端素材製品の開発・供給による環境負荷低減への貢献
社 会 (S)	・人的資本の強化推進（経営課題解決人材の確保・育成、エンゲージメント向上） ・ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ・知的財産の活用とイノベーションの追求 ・取引先との相互信頼に基づくパートナーシップの構築、地域社会との共生
ガバナンス (G)	・取締役会実効性向上によるコーポレートガバナンスの充実 ・従業員のコンプライアンス意識向上を目指した継続取り組み ・環境、自然災害、人権問題、ESG等 多面的なリスクマネジメントの実践

E（環境）への取り組み事例

GHG（温室効果ガス）プロトコル



【当社取り組み事例】

- Scope1**
 - AI技術導入による四塩化チタン製造工程での**コークス使用原単位**の低減
 - (今後) 排出されたCO₂ガスの捕獲 (CCUS技術等) 検討
- Scope2**
 - チタン還元分離工程でのバッチサイズの大型化による**電力原単位**の低減
 - 副生成物塩化Mgを社内循環再利用 (金属Mgと塩素ガス) するための電気分解工程での高電流効率型電解セルによる**省電力化**
- Scope3**
 - 有資源としての社内発生**スクラップ**の利活用

チタンの今後の展望

チタン(含むチタン化合物)の製造工程での温室効果ガス発生削減
(GHGプロトコルScope1~3)を進めると共に、チタンの持つ特長を活かし、
今後の地球環境保全や社会の持続的発展に貢献する

SX

高機能性金属としてのチタンの活躍
(GHGプロトコルScope4)

GX



DX



地球環境保全

- チタン活用による環境負荷低減
水素発生装置や薄膜太陽電池
等への適用によるGHG低減
- 船舶・海洋事業への適用による
環境保護、養殖対応

サステナビリティ

- 超高純度チタン、高純度四塩化チタンを
活用したデジタルデバイスの発展に貢献
- ・高集積密度半導体
- ・MLCCの極小サイズ化
- ➡AI用データ・サーバー、AI用PCなど

もしも
チタン
だったら



銀河鉄道

鉄より軽く
熱にも強い

電車で宇宙へ行けるかも

otc 大阪チタニウムテクノロジーズ

もしも
チタン
だったら



大阪城

強くて
サビにくい

大阪の陣でも
落城しなかったかも

otc 大阪チタニウムテクノロジーズ

もしも
チタン
だったら



大仏

塗装しなくても
まばゆい光を放つ
いつまでも荘厳な姿を拝めるかも

otc 大阪チタニウムテクノロジーズ

ご清聴ありがとうございました

もしも
チタン
だったら



3匹の
子ぶたの家

衝撃に強く
強度は鉄の約2倍
オオカミがあきらかに
3匹なかよく成長できたかも

otc 大阪チタニウムテクノロジーズ

もしも
チタン
だったら



ロボット

軽量で
重さは鉄の
約60%
空もスイスイ
飛べるかも

otc 大阪チタニウムテクノロジーズ

もしも
チタン
だったら



バット

軽量で
強靱
高い反発力
これさえあれば
ホームラン王!?

otc 大阪チタニウムテクノロジーズ

(ご参考) 知名度向上に向けた広告



阪神電車



阪神尼崎駅



JR西日本



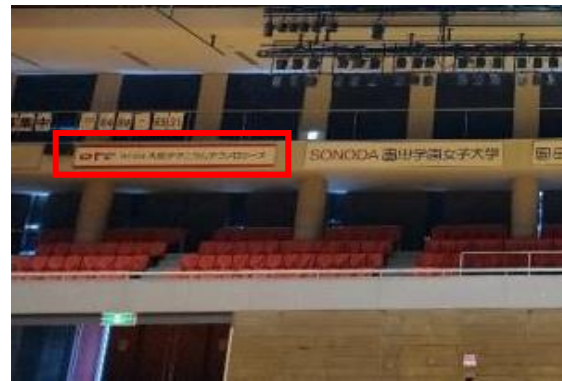
阪神バス



ほっともっとフィールド神戸



西宮市中央体育館



ベイコム総合体育館



花園ラグビー場